知立市は、Pitch FMと災害時の放送に関する協定を結んでいます。
Pitch FM83.8

# 暮らしの情報

催し物、講座・教室のご案内など生涯学習情報がいっぱい!

## 催し

### 図書館　おはなし会

▼とき　2月4日(木)　午前11時から
▼ところ　図書館　おはなしコーナー
▼行う人　読み聞かせグループ　ぽちぽちの会
▼内容　「あかたろうの1・2・3の3・4・5」(絵本)、「くいしんぼうのまんまるおに」(紙芝居)、「あかおにくん」(しかけあそび)、「くいしんぼうゴリラ」(エプロンシアター)
▼問合せ　図書館(☎(83)1131)

### 図書館　ストーリーテリング(冬の日のおはなし会)

ストーリーテリングとは、絵本も紙芝居も人形も使わないで、おはなしだけを聞いて楽しむことです。今回は特別に「冬の日のおはなし会」を行います。むかし話やゆかいな話など、盛りだくさんでお迎えします。ぜひ、聞きにきてください。
▼とき　1月23日(土)　午後2時30分～3時30分
▼ところ　図書館　視聴覚室(2階)
▼対象　幼児・小学生から大人まで(小さい子は、保護者のひざで)
▼行う人　おはなしの会ホットケーキ
▼内容　「つる女房」(日本の昔話)、「ババヤガーのしろいとり」(ロシアの民話)他
▼問合せ　図書館(☎(83)1131)

### おやこDEパティオ

「あかちゃんひろば」
▼とき　2月3日(水)　午前10時～11時30分
▼ところ　文化会館　和室
▼対象　1歳6か月までのお子さんと保護者
▼内容　遊び場の提供、わらべうた、読み聞かせ、育児相談など
▼申込み　不要
▼問合せ　文化会館(パティオ池鯉鮒　☎(83)8100)

「人形劇鑑賞」
▼とき　2月17日(水)　午前10時45分～11時30分
▼ところ　文化会館リハーサル室1
▼対象　未就園児と保護者
▼内容　「しょうぼうじどうしゃじぷた」「ケロケロ池と森の仲間たち」
▼出演　人形劇サークル　ぐ・ちょき・ぱ
▼入場料　無料
▼申込み　1月19日(火)午前10時から受付。
※初日は電話(☎(83)8102)のみ、翌日からは窓口でも受付けます。

▼問合せ　文化会館(パティオ池鯉鮒　☎(83)8100)

### 第5回国際ワンネスフェスティバル「外国人による日本語スピーチコンテスト」

市内および近郊にお住まいの外国人が、来日してから感じた日本の文化・習慣への印象や、日頃考えていることを日本語でスピーチします。
また、各国の民族衣装ファッションショーや文化紹介などの異文化体験をしませんか?
スピーチ終了後には、ポトラックパーティー(スタッフによる手料理おもてなし)、食事をしながらの楽しい交流会を行います。ぜひ、ご参加ください。
▼とき　2月21日(日)　午前10時～午後2時
▼ところ　中央公民館　講堂
▼定員　50人(申込み順)
▼参加費　一般300円、小学生200円(幼児無料)
※当日に徴収します。
▼申込み・問合せ　1月18日(月)～2月15日(月)の午前9時～午後5時までに電話で国際交流協会事務局(協働推進課内　☎(95)0144)へ。

広告
弁護士法人心
相談料0円
(交通事故被害・後遺障害・過払い金・借金 相続・遺言以外は初回30分程度)
夜間・土日相談可(要予約)
企業法務・交通事故・後遺障害・過払い金・借金・相続・遺言・刑事他
弁護士・スタッフ一丸となってサポートいたします!
所属弁護士26名!!
過払い金 無料診断サービス実施中
交通事故 損害額 後遺障害 無料診断サービス実施中
※主たる事務所は愛知県弁護士会所属・＜　＞内は弁護士会名です
名古屋駅法律事務所(愛知県弁護士会)　名古屋駅0.5分
名古屋みなと法律事務所(愛知県弁護士会)　イオンモール名古屋みなと内(荒子川公園駅5分)
他の事務所　岐阜駅・津駅・松阪駅・東京駅近く
総合受付　平日9時～22時・土日9時～18時受付 ※祝日、国民の休日、12/31～1/4は除く
よいにおさん
0120-41-2403
詳細は⇒http://kokoro.la

広告
借金(債務整理・破産)・離婚・相続・交通事故
労働問題・企業法務・刑事事件など
知立法律事務所
弁護士/石原大輔(愛知県弁護士会所属)
知立駅南へ徒歩4分
お気軽にお問い合せ下さい
0566(91)1677
駐車場有り
知立市堀切3-1-2杉原ビル2A
www.chiryu-law.jp
至三河八橋駅　至名鉄名古屋駅　知立駅　スギ薬局　至新安城駅　知立法律事務所　知立駅南　ヒアゴ　至刈谷駅
有料広告

※「広報ちりゅう」発行経費の一部に充てるため、有料広告を掲載しています。内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

※問合せは知立市役所
TEL 0566－83－1111（代表）
FAX 0566－83－1141
E-mail：info@city.chiryu.lg.jp

# 講座・教室

## 文化協会市民教室「詩吟教室」

漢詩、和歌他、魅力ある吟詠を求めて！

▼とき　2月7日(日)　午後1時～5時
▼ところ　中央公民館　第1・2展示室
▼講師　野々山龍俊氏（碧洲吟道会会長）
▼定員　40人（申込み順）
▼持ち物　筆記用具
▼申込み・問合せ　1月19日(火)～2月5日(金)の午前10時～午後4時までに文化協会事務局（文化会館内　☎(83)0151）へ。

## ジョン先生と学ぶ英会話 中級編

英語を話してみたいのになかなか機会がない人、もっと語彙を増やしたい人、毎回好評を博しているジョン先生の楽しいレッスンを受講して、簡単なのに使える英語を身につけましょう。

▼とき　2月6日、13日、20日、27日（いずれも土曜日）の午後1時30分～3時
▼ところ　中央公民館
▼定員　15人（申込み順）
※未就学児同伴の受講はご遠慮ください。
▼参加費　1千500円（4回分）
※初日に徴収します。
▼講師　ジョン・レベリー氏
▼申込み・問合せ　1月18日(月)～27日(水)の午前9時～午後5時までに、電話で国際交流協会事務局（協働推進課内　☎(95)0144）へ。

## 至学館大学公開講座 日本の祭シリーズ

平成27年度至学館大学公開講座の第7回目を知立で開催します。ぜひご来場ください。

▼とき　1月31日(日)　午後1時30分から
▼ところ　文化会館　花しょうぶホール
▼講師　九代目　玉屋庄兵衛氏
▼演題　「からくり人形の魅力」
▼問合せ　至学館大学伊達コミュニケーション研究所　溝口（☎090－4253－7065）

# 健康

## 刈谷豊田総合病院 市民公開講座

▼とき　2月6日(土)　午前10時30分～正午
▼ところ　刈谷豊田総合病院・診療棟5階　第1・2会議室
▼内容　認知症
▼講師　医師　丹羽央佳氏
▼参加費　無料（申込み不要）
▼問合せ　刈谷豊田総合病院広報グループ（☎(25)9215）

## 文化財防火デー 消防訓練

昭和24年1月26日、世界最古の木造建築である法隆寺金堂が炎上し、壁画の大半が焼失するという事件が起こりました。

この出来事を契機に、文化財を守り継承していくことの重要性が認識されました。このような悲劇が再び繰り返されないことを願って、文化庁および消防庁では、毎年1月26日を「文化財防火デー」として定め、全国的に文化財を火災から守る運動を実施しています。

市では下記の通り訓練を実施します。ご協力をお願いします。

▶とき　1月26日(火)　午前10時
▶ところ　知立神社境内
▶問合せ　歴史民俗資料館（☎83-1133）

広告
弁護士法人 白濱法律事務所
（愛知県弁護士会所属）
弁護士　白濱　重人
弁護士　香川　広志
弁護士　武林　寛明
弁護士　西尾祐一郎
弁護士　三島　侑子
弁護士　居石　孝男
弁護士　新海久美子
●不動産、建築トラブル　●相続、遺留分、離婚
●交通事故、労災事故　●企業法務
●債権回収　●破産、債務整理　●刑事
相談料無料（初回30分）
刈谷事務所　☎0566-91-0210
刈谷駅南口よりすぐ
刈谷市若松町2丁目2番地
岡崎事務所　☎0564-54-3777
JR岡崎駅東口よりすぐ
岡崎市羽根町字北ノ郷45
▶http://si-law-office.com
有料広告

※「広報ちりゅう」発行経費の一部に充てるため、有料広告を掲載しています。内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

# 寄付

寄付ありがとうございました。（敬称略）

■市へ
〈現金の寄付〉
・知立高校模擬株式会社Purple Bird　4千875円

■社会福祉協議会へ
〈現金の寄付〉
・愛知県立知立高等学校生徒会　10万5千21円
・伊藤克　1万円
・谷田町寺前のお地蔵様　256円
・谷田町東長根のお地蔵様　1千358円
・松井節子　3千円

## 西三河都市間連携による日本版「首長誓約」をしました

本市を含む西三河5市（岡崎市、豊田市、安城市、知立市、みよし市）が、日本第1号となる「日本版『首長誓約』」を行いました。エネルギーの地産地消や温室効果ガスの大幅削減、気候変動などへの適応について、“日本版「首長誓約」”という新たな枠組みを活用し、都市間で連携して取り組んでいきます。

▶誓約内容
（1）次の項目に一体として取り組む。
① エネルギーの地産地消
② 温室効果ガスの大幅削減
③ 気候変動などへの適応
（2）①～③に関する目標（2030年）と具体的な達成方策などに関する持続可能なエネルギーアクションプランを策定する。
（3）自治体のネットワークを通じ連携して取り組む。

▶日本版「首長誓約」とは
EUの「首長誓約」をモデルに、地方自治体の首長が、エネルギー地産地消や温室効果ガスの大幅削減、気候変動などへの適応に取り組むことを誓約し、具体的な目標を掲げ、計画を策定して、自治体のネットワークを通じて情報交換を行いながら取り組む仕組みとして、名古屋大学等が提案。（日本版「首長誓約」Webサイト http://jpmayors.jp/）

▶問合せ　環境課　環境保全係（☎95-0154）

## 演劇公演のご案内

### Re:クリエイション・プロデュース　烏丸ストロークロック
### 『国道、業火、背高泡立草』

現代人とその社会が抱える葛藤を演劇に昇華させる劇団「烏丸ストロークロック」は、世代や趣味趣向を超えて心に訴えかける作品で多くの人々の心を掴んできました。

２０１３年、パティオ主催の市民参加演劇『まちおこし演劇　愛・かきつばた姫』が絶賛された作・演出の柳沼昭徳率いる烏丸ストロークロックが、知立市文化会館・三重県文化会館・伊丹市立演劇ホールとの共同製作による劇団最新作で３都市ツアーを開催。知立公演で千秋楽を迎えます。ご期待ください！

【あらすじ】
炎は燃え盛った。たかく、くるおしく、雑草と僕を根絶やしにした。
輸送トラックが行き交う国道９号線沿いの町「大栄町」。20年前に広大な山林を焼失させ、逃げるようにその町を去った当時高校生の主人公・大川祐吉は成人し、ある日突如として大栄町に現れた。人々はその不気味な報せに警戒を募らせる。皆ひとえに、祐吉の復讐に怯えていた…。

© 西岡真一

▼作・演出　柳沼昭徳
▼出演　阪本麻紀、桑折現、今井美佐穂、小熊ヒデジ、新田あけみ、浅井浩介、イトウエリ
▼音楽　山崎昭典、中川裕貴
▼とき　２月13日(土)・14日(日)両日とも午後２時開演（午後１時30分開場）
▼ところ　文化会館　花しょうぶホール
▼入場料（全自由席）
・一般　２千500円
・パティオしーと会員　２千200円
・22歳以下　１千500円（会員・一般とも）
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※車椅子でお越しの場合は、お手数ですが事前にご連絡ください。
※公演当日、知立駅北口より臨時バスあり
▼チケット取り扱い（好評発売中）
・文化会館　アートセンター（☎(83)８１０２）
・パティオ池鯉鮒ＷＥＢ販売
http://www.patio-chiryu.com/
（利用時に会員登録要）
▼助成　一般財団法人地域創造
▼問合せ　文化会館（パティオ池鯉鮒　☎(83)８１００）

※問合せは知立市役所
TEL 0566－83－1111（代表）
FAX 0566－83－1141
E-mail：info@city.chiryu.lg.jp

## ★かっきーの健康づくり応援コーナー★

市では、市民の皆さんが健やかで心豊かに生活できる環境整備を目指した「第2次健康知立ともだち21計画」を策定しました。各分野別に具体的な取り組みを掲載していきます！

▶問合せ　保健センター（☎82－8211）

## シリーズ11. 体を動かそう

### “ロコモティブシンドローム”という言葉を知っていますか？

シリーズ掲載第11弾は「運動」です。知立市では、運動習慣がある人の割合は、40～64歳で30%以下です。骨、関節、筋肉などの運動器の働きが衰えると、生活自立度が低下し、介護が必要になったり、寝たきりになる可能性が高くなります。運動器の障がいのために、介護が必要になる危険性の高い状態をロコモティブシンドローム（通称：ロコモ）といいます。

### あなたももしかしてロコモ？

あなたのロコモーションチェックをしてみましょう。一つでも当てはまれば、ロコモである可能性があります。

- □1　家のやや重い仕事が困難（掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど）
- □2　2キロ程度の買い物をして持ち帰るのが困難（1リットルの牛乳パック2本分）
- □3　片脚立ちで靴下がはけない
- □4　家の中でつまずいたり滑ったりする
- □5　15分くらい続けて歩けない
- □6　階段を上るのに手すりが必要である
- □7　横断歩道を青信号で渡りきれない

7つの項目はすべて骨や関節、筋肉などの運動器が衰えているサイン！

ロコモティブシンドロームとならないよう若い頃から継続的に体を動かしたり、運動習慣を身につけ、高齢になっても気軽に外出や社会参加ができる自立した生活を送りましょう。

### ◇第2次健康知立ともだち21計画（身体活動・運動）取組目標

- ロコモティブシンドロームの意味を知っている人の割合の増加（20歳以上）
  28.3%⇒平成36年度80%以上を目指します。
- 運動習慣者（1日30分以上の運動を週2回1年以上継続）の割合の増加（40～64歳）
  28.1%⇒平成36年度36%以上を目指します。

H25年度知立市健康づくり・食育に関するアンケート調査結果より

## 市教委だより―学―

コラム　親子の絆

教育長　川合基弘

『親子川柳』を始めて10年が経ちました。今回までの応募総数は約7万点。いずれの作品も、親子の温かい思いが溢れています。

**お父さん　仕事着の背に　汗にじむ**
**風呂上り　ビールの奥に　子の笑顔**

これは今回の入選作で、高2の娘と父親の作品です。子が成長していく過程で、素直に自分の思いを伝えられないときや、受けとめられないときもあるでしょう。しかし、親子は生れる前から結ばれています。思春期は難しい時期ではありますが、本心は互いを思いやる気持ちでつながっているはずです。親を乗り越えていく子どもを信じ、自分の成長を支えてくれる親の存在を意識することによって、親子の絆は確かなものになります。親子川柳作りが、そういう気持ちを確認しあうきっかけになれば、と願っています。

テレビや映画で話題となった「はなちゃんのみそ汁」を読みました。乳癌を患う母親の闘病と、その最中に出産した娘と夫の生活を綴ったものです。「生きることの重み」、「夫婦愛」、そして何よりも「親が子に注ぐ愛」について改めて考えさせられました。母親が、限りある生命の中で我が子に伝えようとしたこと、それは一人の人間として「生きていく力」でした。母親は自分がいなくなっても困らないよう、食事、洗濯、掃除など幼い娘に教えました。幼い少女が健気に味噌汁を作る情景を思い浮かべますと、心を打たれます。残念ながら母親は5歳の娘を残して他界をしてしまいますが、母親に愛された経験、認められた記憶はいつまでも娘の心に残ることでしょう。この母親は僅かな時間の中で、本当に大切なことを我が子に伝えることができたと思います。

「子は地域の宝」です。学校で教え、地域社会で子どもたちの成長を支えることは大切なことです。しかし、人格形成の上で、親が子どもに与える影響以上のものはありません。子どもが真の愛情に触れ、自己肯定感を自覚できれば、相手を尊重する優しい心が育つでしょう。親が責任をもって子育てをし、全ての大人が次代を担う子どもたちの成長を支える存在でありたいものです。

次回定例会　2月10日(水)
午前9時30分から
図書館　視聴覚室（2階）